

科 目 金子みすゞの詩を読む

講師名 田中 佐知子

「みんなちがって、みんないい」の詩で親しまれる金子みすゞ。毎回作品を取り上げながら、みすゞの生涯や家族、故郷、人々との出会い・つながりなど、作品が生まれた背景をたどる全 10 回の講座です。

「薄幸の童謡詩人」として伝えられるみすゞ像を見つめ直し、作品の言葉に込められた思いを、さまざまな角度から探ります。また、詩の魅力を味わうだけでなく、みすゞが生きた時代や山口県の風土にも触れながら、豊かな文学の世界を楽しみましょう。

初めて金子みすゞの詩に触れる方も歓迎です。

【施設】 葛西くすのきカルチャーセンター

【曜日】 第 1 ・ 3 金曜日

【時間】 9:00～11:00

【教材費】 2,500 円（テキスト代 1,760 円、他コピー代）

【定員】 30 人

【指導内容または作品名】

回	月日	内容
1	11/6	金子みすゞの詩とは
2	11/20	「薄幸の童謡詩人」と伝えられているみすゞ像
3	12/4	みすゞの実父と青海島
4	12/18	みすゞの中の神様
5	1/15	夫との出会い、結婚
6	1/29	鯨の法要とみすゞの詩
7	2/5	みすゞの理解者たち
8	2/19	山口県仙崎とみすゞの詩
9	3/5	みすゞ ゆかりの山口県
10	3/19	みすゞは本当に薄幸だったのか